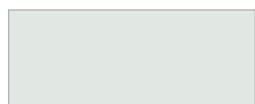


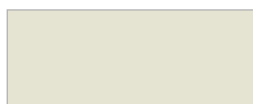
不景気の中、生活意識は急速に、現実志向へと向かっている。

このような意識下では、無理・無駄のない保守的な購買態度が強まる。色彩的にも、無駄をしない色である白・黒・グレイ・ベージュ・ブラウン系など、着回しの利くベーシックカラーが台頭するだろう。堅実志向が強いだけに、そのバランスを取る上で、蛍光色・ブライカラー・マルチカラーなどの楽しく夢のあるカラーを対比させる。

I. サイレント・エコ



1. ミント・グレイ
(ltg15)



2. ミスト・グリーン
(ltg10)



3. ミッドナイト・ブルー
(g18)



4. マイルド・ブルー
(sf15)

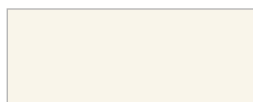


5. ジャングル・グリーン
(dk14)

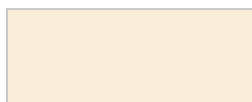
II. ピーチ・スキン



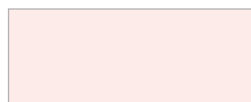
6. ベビー・ホワイト
(W)



7. パウダー・ベージュ
(p7)



8. ピーチ・スフレ
(p6)



9. シェル・ピンク
(p4)



10. ローズ・ベージュ
(ltg5)

III. ビンテージ・ワイン



11. トースト・グレイ
(dkg8)



12. カシス
(dkg5)



13. ガーネット
(dkg24)



14. クランベリー
(dk2)



15. ハイビスカス・レッド
(dp2)

IV. ハーベスト・ツリー



16. シナモン・ブラウン
(dk7)



17. ゴールデン・ハーベスト
(s6)



18. マスタード
(d7)



19. ラスティック・オリーブ
(dk10)



20. ローレル・リーフ
(dkg11)

V. エキゾチック・フルーツ



21. マンダリーナ
(s3)



22. ゲイラローズ
(s24)



23. プラム
(v22)



24. オリエンタル・プラム
(dp22)



25. ニンフ・グリーン
(b12)